



学校だより 4月号

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/rvokuenhigashi/>

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

学校長 副島江理子

子ども一人ひとりが大きく輝く学校

～「よりよい自分、よりよい仲間」をめざして～

ご入学、ご進級おめでとうございます。季節外れの陽気で正門の桜は散ってしまいましたが、昨年度の1年生が植えたチューリップが子どもたちをあたたく迎えました。

本日、62名の1年生と16名の転入生を迎えて、全校児童382名で平成30年度をスタートいたしました。今年度は、1年生も60名を超え、転入生も多く、昨年度から児童数、学級数ともに変わらずに新年度をスタートしました。

私が本校に着任した平成25年度は、全校19学級、476名の児童がおりました。教職員も30名を超えていました。それから、100名近くも児童数が減り、学級数の減少とともに、教職員も5名以上が減りました。そのころから、毎年、「人数は少なくなっても、その分、一人ひとりが大きく輝こう！」と子どもたちに呼びかけてきました。教職員たちも「人数減に負けない学校づくり」を合い言葉に取り組んでまいりました。

人数の減少が久しぶりになかった今年度だからこそ、本校の合い言葉としてきた「子ども一人ひとりが大きく輝く学校」の思いを一層大切に、子どもが自分の思いや考えをしっかりともち、主体的に学校生活をつくり、意欲と自信を高めていけるような学校づくりをしていきたいと思ひます。

また、子どもたちのスローガン「エンジン全開フルパワー、がっつ緑園（地域でもがんばる）、大きな心をもつ緑園の子」も、毎年、児童会が中心となって、その年々の具体目標が立てられます。子どもたち自身が昨年度よりも、もう一つ上をめざしてがんばろうと取り組んでいます。今年度は、どのような具体目標になるのかとても楽しみです。児童数が少なくなったここ数年間で、6年生が中心となり、全校児童が一致団結して「よりよい学校をつくる」という意識も高まってきています。新6年生は、昨日、学校を代表して入学式・新年度準備をしました。自分たちから率先して動き、熱心に活動に取り組む態度に、最高学年としての自覚がすでに備わっていると感じ、頼もしく思いました。一年間、リーダーシップを発揮し、最高学年として昨年度以上の学校生活をつくっていつてくれることを期待しています。

「一人ひとりが大きく輝く」ためには、まず自分自身を、そして周囲の友だちを「かけがえのない存在」と思っけて大切に思ひ合うことが一番大切です。「かけがえのない存在」だからこそ、常に自分を見つめて「よりよい自分」をめざし、共に励まし合ひ、高め合う「よりよい仲間」となれるように努力をすることができるのです。私たち教職員も、子ども一人ひとりを大切に、その子のよさを引き出していきたく思ひます。

保護者の皆様も少ない人数で、PTA活動にもご苦勞をおかけしておりますが、保護者の皆様全員で子どもたちを支えていただけるように、ご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

地域の皆様には、どうか「学校の宝、家庭の宝、地域の宝」としての緑園東小学校の子どもたちをこれまで以上に温かく支えていただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。